



お夏の生家跡



「お夏清十郎物語」で有名なお夏はこの看板の向かいにあった「但馬屋」という米問屋で生まれたといわれています。事件が起きたのは万治二年（1659）のこと。お夏は店の手代清十郎と恋に落ちますが身分違いの恋の末、清十郎は死罪となり、お夏は狂乱したといわれています。

姫路城の北東に野里にある慶雲寺にはお夏と清十郎を供養するために建てられたという「比翼塚」があります。

城南連合自治会

（平成二十六年地域夢プラン継承事業）